

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サンケア・キッズ(児童発達支援)			
○保護者評価実施期間	7年 1月 17日 ～ 7年 3月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	7年 2月 3日 ～ 7年 3月 19日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	畑で、土いじりや収穫体験をすることが出来ます。また、レストランにて、外食体験もおこなっています。 就労支援の事業所が同じ建物で支援を行っており、まじかでお仕事の様子を見る事ができます。	挨拶をしたり。授産品を手にとったり、お買い物体験もできます。 イメージがつきやすいように、写真や動画で、内容をお伝えしています。	施設外の活動や体験も積極的に取り組んでいます。
2	多機能のデイサービスですが、未就学から小学生までと、年齢を区切らせてもらっております。	未就学から小学生までのお子様のみ支援をさせていただいております。（年齢の幅をひろげないようにしています。）活動や遊びの中で、友だちと交流ができるように、活動内容を工夫しています。 中学生以上は、同法人の別のデイと分けて支援していて、大きく年齢差がでないようにしています。	クラス分けをおこない、より適切なプログラムを提供できるようにしています。
3	様々な経験をした職員で構成されており、支援に活かしています。また、外部からの講師に依頼し、ミュージックケアやヨガを取り入れています。 季節の行事を取り入れ、季節感や風習等の体験をしています。	活動の中で、感覚過敏なお子様に対しては環境設定をしたり、別の活動ができるように体制や環境を整えております。 活動内容によって苦手意識のある子どもたちに、無理の無い範囲で、繰り返し経験をしていく事で、少しずつ参加できるように取り組んでいます。	より、専門性に特化した取り組みを、講師と相談しておこなっていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多機能の施設で、スペースを広くとれません。 いろいろな職員が施設内にいます。また、その職員が施設内を行き来する事があります。	建物を3事業所で共有しているので、スペースが、限られています。	使用する時間等を工夫して、上手く施設をシェアしていく。 施設の職員での会議の場をつくる。
2	送迎力に限りがあり、送迎をお受けできない場合があります。 駅から遠いです。	送迎専属のスタッフが少ないです。	送迎専属のスタッフを調整する
3	室内遊具を片づけるスペースがない為、大きめの遊具を設置できません。	遊具の収納スペースが少ないです。 屋外の収納スペースを活用できていないです。	収納スペースの確保を工夫していきます。 屋外の収納スペースを活用できるようにします。